

# 琉球大学学術リポジトリ

## 米国管理下の南西諸島状況雑件 啓発・広報(Ⅲ)

|       |   |
|-------|---|
| メタデータ | 言語:<br>出版者:<br>公開日: 2019-02-01<br>キーワード (Ja): 佐藤総理訪米, 啓発、広報活動<br>キーワード (En):<br>作成者: -<br>メールアドレス:<br>所属: |
| URL   | <a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43484">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43484</a>           |

451  
8  
28

ル  
ル  
ル

一  
九  
五  
一  
一  
二  
三  
四  
五  
六  
七  
八  
九  
十

及  
端

大蔵省 (Meiji Shoin) 印刷  
 印刷部 印刷課 印刷係  
 印刷部 印刷課 印刷係  
 印刷部 印刷課 印刷係

大臣 情報文化局長 アメリカ局長  
 事務次官 官房長官 参事官  
 官房書記官

NHK「私達の言葉」の校書に付する回答につて  
 四月二十八日朝六時頃 NHK「私達の言葉」に於て  
 放送された三津田富彦氏の「沖縄色遣に付する日米  
 の喧嘩」という校書(訂正)に關し、  
 本局長に付し別紙趣旨の回答を(官房書記官)に付し、NHK  
 放送局に付するものと為らん。

注 外務大臣名は「官房書記官」(二月)に於て「名は」すか  
 大蔵省の「官房書記官」は「外務大臣」として「名は」すか  
 大蔵省の「官房書記官」は「外務大臣」として「名は」すか

外務省

答 八月二十八日朝 NHK「私達の言葉」で放送され  
 ました、東京都の三津田富彦さんの「沖縄色  
 遣に付する日米の喧嘩」という校書につて、ま  
 じめ、政府の立場から一言申し述べたいと思ひ  
 ます。  
 今回の発表としましてはアメリカの上院外立委員会  
 におきまして「日米と沖縄」  
 に関する聴申会の議事録に收めらるゝという米國

別紙

参衆 問





わが国に極め近く、その何れかた緊急事態が発生すれば、  
これはわが国としてもお尋ねの火災視しようある事態では  
ないかありまう。本来、互保を以てこのような事態が発生した  
いはれにありまう。

沖縄返還の在外の日本交渉に目下順に進んでおり、  
日米両国とも、日本共同声明の趣旨に沿って、沖縄が  
一九七二年中に「核抜き、本土並み」で返還されるよう  
努力してあり、三浦田克のいふかようなことは一応

参衆

問

無一として、取極を代表して、この際、わが国に不都合はないまう。

参衆

問

別添

あります。

嫌な事は目をつぶる習性か

してUの場合が多く

○とにかく自分都合のUの解釈を

人間は日常生活の中で

○社員 五十七名

○東京都 三津田富左子

みったん

津縄返還に対する  
日米のUの違U

○外務省議 竹中清彦  
委員にたいしては物何  
と云うか  
②

8.28 午後 6:50 am 札幌の吉兼

○これと似通った感情を

抱かせられたのか

○アメリカ上院外交委員会が

○この二十四日に公表した

秘密聴聞会の記録です。

○特にジョンソン國務次官が

○「津縄のBは幾進んでは

何らかの合意、取決めが

必要である」と発言したことは

これまで

「たんの特別取決めはない」と

5/25 政府の説明と

○食糧については

今度のシヨウイン事務次官の

○発言は

○私に大きなシヨウインはあつた

日本政府が考へてくるような

甘い考へ方では津縄問題は

解決した5/27はな5/27、⑤

不安さ之感し難かたのです。

聊也、韓国、台湾と

○日本とは一体であり

その何れかの国に緊急事態が

○発生した場合

○その中に巻き込まれる危険性が

ありはしな5/27の事です。

又、1974年の津縄返還時に

⑥ 日米戦争が終結して

その場合、本土並み返還は

知らぬかも知れぬとする

心配は、~~私~~日本のためではないか。

今度のアメリカの

○上院外交委員会での発言が

○日本側からみて、アメリカ側の

一方的願望の表明であると

するならば

① 沖繩の本土並み返還も又

アメリカ側からみると

○日本の一方的願望で

○あるのかも知れず世人。

外交問題のむすかしきは

○素人の私にもわかりずか

○何かわりき収むる物が

胸に残るのです。

野党ならずとも

この点に関する疑問に

⑧

政府は平直に答える義務が

あるのではないかと

○私は思うのです。

○ 東京都

三津田富左子 みつたふさこ

○ 会社員 五十七才

大蔵省(通商) アメリカ局長  
 大蔵省(通商) 参事  
 官房長 官房長 官房長  
 官房長 官房長 官房長  
 官房長 官房長 官房長  
 NHK「私たちの言葉」の投書に對して  
 外務大臣の回答についで  
 45.9.9.  
 米.北一  
 去る8月28日朝 NHK「私たちの言葉」にか  
 け放送された三津田富左子の「沖縄返還に對  
 して日米の喰違ひ」という投書に對し、9月  
 2日朝同番組に 衆知外務大臣名で  
 回答を放送した。この  
 9月8日 東京新聞「反響、相い」 「外相  
 白井が疑問に答へた。政治への情熱と自  
 信を示し、責任を明かした」といふ好評

加持、結構のこゝろ、この意見  
 (東林山 鷹矢 瑞子) が寄せられた  
 9月、同記事の版、引取るといふ御意  
 があり、御意に依り、

